

人材革新イベント「トップガン人材とのオンライン対話プログラム～講演と対話～」 ～アフターコロナに向けたトップガン人材になるための気づきの機会～ 開催報告



令和2年10月12日(月) 16:30-19:00、Zoomにて「トップガン人材とのオンライン対話プログラム 講演と対話」～アフターコロナに向けたトップガン人材になるための気づきの機会～と題し、人材革新イベントを、人材革新委員会の企画により開催した。参加者はJISA会員76名。

JISAでは、高度なDX関連技術力とアントレプレナーシップを兼ね備え、周囲や社会に革新的な影響を与える技術人材を「トップガン人材」と呼んでいる。本イベントでは、「トップガン人材」がいかに自らの能力を発揮して「ニューノーマル」における新たな価値創造や社会課題解決に貢献するかについて、今現在の率直な生の声を、対話をメインとしたプログラムを通じて伺い、参加者が「ヒント」「気づき」「触発」を得る機会とすべく企画されたものである。

当日は、「業界内外で活躍するトップガン人材」「トップガン人材の育成・獲得やトップガン人材を活かした経営の在り方に専門的知見を持つ方」計4名の講師を招聘し、それぞれの半生や、「ニューノーマル」における新たな価値創造や社会課題解決に貢献するための活動を講演(ストーリーテリング)していただいた。また、(株)NTTデータ経営研究所のデザインストラテジーグループ 佐々木 巖氏のファシリテーションのもと、「ニューノーマルにおけるトップガン人材の役割とは」「情報サービス産業の技術者がトップガン人材の役割を担う最初の一步は。それを企業はどう支えられるか」をテーマに、講演者同士および参加者からの質問に答える対話プログラムを行った。



赤坂 亮 氏 Philips Co-Creation Center (CCC) センター長



濱野 賢一朗 氏

株式会社NTTデータ エグゼクティブ・エンジニアリング・ストラテジスト



石井 大智 氏 株式会社 STANDARD 代表取締役 CEO



平田 貞代氏 芝浦工業大学 大学院理工学研究科 准教授

さらに、チェックインとして「コロナ禍を受けて、自身の働き方はどう変わったか」、チェックアウトとして「本日印象に残ったこと」というテーマで参加者同士の対話を行った。
なお、ストーリーテリングの動画は JISA 会員限定で配信予定である。

(田畑・會木)